

平成 24 年 12 月 18 日
J R 東日本秋田支社

奥羽本線後三年合築駅舎の使用開始について

- J R 東日本秋田支社では、自治体等と協力して、公共施設機能をあわせ持った新しい駅舎に建て直すことによる、街の顔としての駅づくりに取り組んでいます。
- この度、美郷町と協力して取り組んだ後三年地区の鉄道の玄関口である後三年駅舎は、「後三年合戦」という歴史遺産があり、時空を超え、現代に甦らせ、まち興しをする目的で都市施設（ギャラリー）を併設した新駅舎として完成いたします。
- 新駅舎（J R 後三年駅）は、12 月 22 日 10 時 00 分から使用開始いたします。
また、オープニングセレモニーは、12 月 24 日に開催いたします。

1 施設の概要

(1) 規模構造

- ① 木造 平屋建て 建築面積 42 m²
- ② 都市施設 21 m²
- ③ 駅施設 21 m²

(2) 施設機能

- ① 都市施設 ギャラリー
- ② 駅施設 待合所、トイレ

- 2 工事期間 平成 24 年 10 月から平成 24 年 12 月
- 3 設計及び施工 J R 東日本秋田支社 秋田建築技術センター
- 4 使用開始 平成 24 年 12 月 22 日（土） 10 時 00 分から
- 5 オープニングセレモニー 平成 24 年 12 月 24 日（月） 11 時 00 分から
- 6 完成イメージ（デザイン：後三年合戦で使われた武士の兜をイメージ）

